

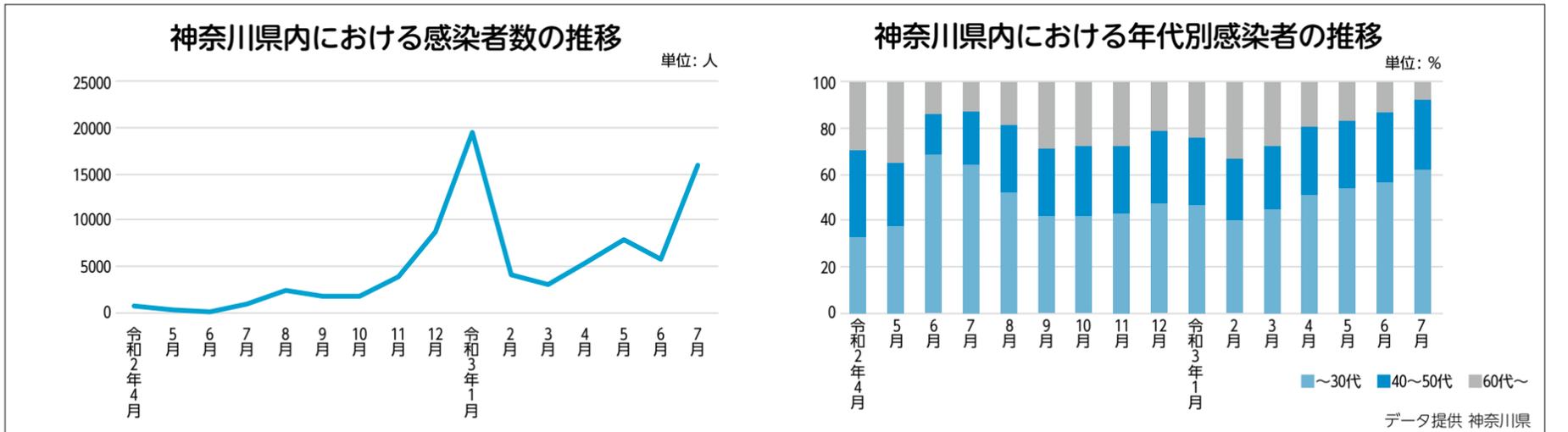
新型コロナウイルス関連情報

12歳以上(平成21年7月31日以前生まれ)の人  
接種率(1回目) 40.7% 接種率(2回目) 32.0% ※8月6日現在

市内の患者発生状況  
患者数(累計) 657人  
※8月6日現在

# 感染者急増中 命を守る行動を心がけましょう

7月28日、県内では過去最多となる1051人の新規感染者が確認されました。その後、連日のように過去最多を更新しています。感染者に占める割合は30歳代以下が6割を超えており、1月の第3波と比べると40～50歳代では入院者数、重症者数ともに大幅に増加しています。こうした状況を受け、8月2日から緊急事態宣言が発出されています。このような事態が続くと、医療機関への負荷が大きくなり、他の一般診療を縮小せざるを得なくなるため、救えるはずの命が救えなくなります。今一度、感染予防対策の徹底をお願いします。



健康づくり課 ☎92-1117

## 変異ウイルスが急速に広がっています

一般的に、ウイルスは増殖・流行を繰り返す中で少しずつ変異します。新型コロナウイルスも約2週間に1カ所程度の速度で変異していると考えられています。

### 世界各地で確認されている変異ウイルスの脅威

アルファ株は、実効再生産数\*の期待値が従来株の1.32倍、診断時に肺炎などの症状を有するリスクが従来株の約1.4倍(40～64歳では1.66倍)と推定されています。

\*感染状況を示す指標の一つ。1人の感染者から何人に感染が広がるかを示し、1を上回ると感染拡大し、1を下回ると収束に向かうとされている

名称	最初に検出された国	主な変異
アルファ株(B.1.1.7系統)	イギリス	N501Y
ベータ株(B.1.351系統)	南アフリカ	N501Y、E484K
ガンマ株(P.1系統)	日本(ブラジルからの渡航者から)	
デルタ株(B.1.617.2系統)	インド	L452K

出典 厚生労働省「新型コロナウイルス感染症(変異株)への対応」

## デルタ株の感染力は水痘(水ぼうそう)並みとされています

アメリカの疾病対策センター(CDC)の報告によれば、デルタ株は1人で平均8～9人に感染させるなど、水痘(水ぼうそう)に匹敵する力があるほか、従来株より重症化しやすく、ワクチン接種済みの人でも未接種者と同様に感染を広げる可能性があることが分かりました。ワクチン接種後もマスクの着用や手指消毒、3密の回避などを続けましょう。

## 感染が広がりやすい、5つの場面に気を付けて

新型コロナウイルス感染症は、主にクラスター(集団感染)を介して拡大することが分かっています。クラスターが発生しやすい5つの場面に注意しましょう。

### 場面1 飲酒を伴う懇親会

敷居などで区切られている狭い空間などに、長時間大人数で滞在したり、回し飲みや箸などの共用をしたりするとリスクが高まる。気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、聴覚が鈍麻し、大声になりやすい

### 場面2 大人数や長時間におよぶ飲食

長時間の飲食(接待を伴う飲食や深夜のはしご酒)では、短時間の食事比べて、リスクが高まる。5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなる

### 場面3 マスクなしでの会話

飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。昼カラオケなどでの感染事例が多数報告されている。車やバスで移動する際の中にも注意が必要

### 場面4 狭い空間での共同生活

長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染事例が多数報告されている

### 場面5 居場所の切り替わり

仕事での休憩時間に入った時など、気の緩みや環境の変化により、リスクが高まる。休憩室や喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が多数報告されている

出典 内閣官房ホームページ

## ワクチン接種は、コロナ収束への切り札です

2回の接種によって高い効果が認められています(発症予防効果は約95%)。接種が進む世界の国々ではコロナ収束への兆しが見えており、日本においてもワクチン接種が進んでいる65歳以上の新規感染者数は減少傾向で、重症化のリスクも下がっています。

集団接種会場での予約が可能な対象者については、ワクチンの納入量と予約数により随時拡大していきます。予約可能な対象者は市ホームページ「新型コロナウイルスワクチン接種を希望する人へ」、または右のQRコードからご覧いただくか、問い合わせ用ダイヤルにお問い合わせください。



<p><b>予約申込専用ダイヤル</b> (接種の予約申し込みをする場合)</p> <p>電話番号 0120-080-955</p> <p>受付時間 午前8時45分～午後5時 (年末年始を除く)</p>	<p><b>問い合わせ用ダイヤル</b> (接種券の再発行や予約のキャンセル、接種に関する一般的なことを知りたい場合)</p> <p>電話番号 0570-090-655</p> <p>受付時間 午前8時45分～午後5時 (年末年始を除く)</p>
---	---

## 集団接種の予約方法(手続きには接種券番号が必要です)

**電話の場合** 予約申込専用ダイヤルに連絡し、接種券番号と生年月日、希望の接種会場・日時をお伝えください。

**インターネットの場合** 市ホームページ「新型コロナウイルスワクチン接種WEB予約受付」から、または右のQRコードからも予約できます。



予約専用ページ

## 集団接種の予約キャンセルについて

予約した日時に会場へ行くことができなくなった場合は、必ず前日までに問い合わせ用ダイヤルに連絡してください。貴重なワクチンを無駄にしないためにも忘れずにお申し込みください。接種の3日前までは予約専用ページからもキャンセルできます

## 個別接種もご利用ください

集団接種のほかに身近な医療機関(市内34カ所)で受けられる個別接種があります。治療中の病気や服薬との関連など、気になる点がある場合にかかりつけ医と相談して受けることができるほか、かかりつけ以外の人も接種できる医療機関があります。予約方法や対象者が異なりますので、事前に各医療機関にご確認ください。対象医療機関は市ホームページ「新型コロナウイルスワクチン接種に関するお知らせ」→「個別医療機関一覧」をご覧ください

## ストップ ワクチン接種差別

新型コロナウイルス感染症のワクチンは臨床試験の結果などに基いて、有効性や安全性、品質についての審査が行われ承認されています。一方で、接種は強制ではありません。

病気やアレルギーがあり接種ができない人や、効果とリスクを理解して接種をしないという人もいます。接種の有無を理由に退職を迫ったり、会議への出席や接客などを拒否したりしてはいけません。

☎人権・広聴相談課 ☎94-4716